

令和4年度 旭川市立西神楽小学校 グランドデザイン

《西神楽小学校教育目標》

進んで学ぶ子（知） 心の豊かな子（情） 意志の強い子（意） 明るく元気な子（体）

《目指す学校像》

**笑顔で登校、
笑顔で下校できる学校**
うるおいと活力のある学校（緑）
愛とぬくもりのある学校（愛）
個性輝く学校（光）

《学校経営の基本方針》

子どもの姿で成果を示し、家庭・地域の信頼に応える学校づくり
～笑顔で 元気に 前向きに～
○あたたかい学校づくり ○いきいきとした教育活動の充実
○うるおいのある環境づくりと危機管理 ○えんかつな学校運営
○おだやかな学校づくり

《目指す教職員像》

○自己改革に挑み、総合的な人間力を備えた教職員
○確かな授業力、豊かな指導力を身につけた教職員
○「チーム西神楽」で進む教職員

P 計画

《本年度の重点目標》

「自ら考え 共に学び 挑戦する子ども」の育成
～きらきら、にこにこ、いきいきの具現化を通して～

A 改善

《合言葉》きらきら

《目指す児童像》

- ・自ら課題をもち、解決の見通しをもって学ぶ子
- ・自分の考えや思いをのびのびと豊かに表現する子

《育成すべき資質・能力》

- ① 他の学習や生活でも活用できる確かな知識と技能
- ② 課題を見つけたり、解決したりする力
- ③ 伝える相手や目的に応じた表現力
- ④ 主体的・協働的な学習態度

令和4年度の重要事項

＜確かな学力を育むために＞

- 1 楽しくわかる授業づくり
 - カリキュラムマネジメントの確立
 - ・学習効果の検証・改善 ・地域と連携
 - 主体的・対話的で深い学びの学習
 - ・的確な言葉・表現力を身に付ける指導の工夫
 - ・「伝え合う場面」の深め方の工夫
 - ・問題解決的な学習（主体的な学習）
- 2 学習指導の充実
 - ・学力向上プラン、ロードマップの活用
 - ・ICTを活用した授業の構築
 - ・チャレンジテスト、朝学習の充実
 - ・家庭学習の定着
 - ・西神楽スタンダードの確立と定着
 - ・小中連携した研修体制の構築

- ◇全国学力学習状況調査 全国平均以上
- ◇得意になった学習内容がある 85%⇒90%
- ◇考えを工夫して発表 77%⇒85%
- ◇考えを深めたり広げたりできる 80%⇒85%

読書活動の充実 朝読書、家読、読み聞かせ、読書週間の設定等

《合言葉》にこにこ

《目指す児童像》

- ・元気なあいさつや返事ができみんなと協力する子
- ・自分に自信をもち、「夢」や目標に向かって努力を続ける子

《育成すべき資質・能力》

- ① 道徳的価値についての理解
- ② 善悪を判断する能力
- ③ 夢や目標の実現の方法について考える力
- ④ 困難があってもくじけずによりよい生き方をしようとする強い意志と実行力

＜豊かな人間性を育むために＞

- 1 道徳教育の充実
 - 2 生徒指導の充実
 - 元気な挨拶とあたたかい言葉の励行
 - ・「さん」付け、「いい顔、いい動き」
 - 心をとらえ寄り添う取組の実施
 - ・キャリア教育の実践
 - ⇒夢、目標の実現に向けた取組
 - ・いじめアンケート、教育相談の実施
 - ・いじめ防止基本方針の確実な遂行
 - 「心の居場所」のある学級経営
 - 3 主体性を育む児童会活動や交流活動の充実
 - 「みんなで決めて、みんなで実行」⇒企画・運営力の育成
 - 地域の良さを知る活動
 - ⇒CS、ボランティアの活用
 - 西神楽中との交流活動の推進
- ◇誰かの役に立つ人になりたい 92%
 - ◇夢に向かって努力した 84%⇒90%
 - ◇自分には良いところがある 78%⇒90%
 - ◇地域社会をよくするためになることを考える 71%⇒85%
 - ◇いじめはいけいない 100%
 - ◇年間30冊読破(毎日進んで読書) 90%

《合言葉》いきいき

《目指す児童像》

- ・進んで体をきたえ、健康でたくましく育つ子
- ・命を大切にする子

《育成すべき資質・能力》

- ① 運動の仕方と健康・安全についての理解
- ② 基本的な動きや技能
- ③ 運動や健康についての自分の課題を見つけ解決に向かって思考・判断する力
- ④ 健康の増進と、体力向上を目指し明るい生活を営む態度

＜健康や体力を育むために＞

- 1 新型コロナウイルス感染症対策の強化
 - 2 体力向上
 - 体育の授業・体育的行事の改善充実
 - 全学年で体力テストの実施
 - 継続的体力向上の取組
 - ・持久走・縄跳び 等
 - 3 命を守る安全教育の充実
 - ・交通安全教室、集団下校、避難訓練等の実施と徹底
 - 4 基本的生活習慣の確立
 - 健康教育・保健・食育の授業の工夫
 - ・情報モラル、性、薬物乱用防止、病予防等に対する意識化と実践 等
 - ・養護教諭・栄養教諭による授業
 - 生活規律の定着
 - ・基本的生活習慣の確立・姿勢づくり
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨
 - ・清掃活動、身の回りの整理整頓
- ◇得意になった運動がある 90%
 - ◇難しいことでも失敗を恐れず挑戦している 82%⇒85%
 - ◇交通事故0件、不登校0人 100%

学級経営の充実…一人一人が思いや力を出し合い自己有用感・肯定感を高める学級経営 キャリア教育の推進…「明確な目標設定」「取組の過程重視」「結果の振り返り」

D 実行

《西神楽中学校区 共通重点目標》 主体的に学び、互いのよさを認め合う児童生徒の育成

C 検証

【期待される家庭・地域の姿…北海道教育推進計画の目標達成に向けて】

	家庭	地域
目標1： 社会で生きる力の育成	①学習の手引きや学級通信等に目を通し、我が子によりよい学習習慣を身に付けさせる。 ②我が子の忘れ物や提出物、家庭学習の状況を把握し、しっかり取り組ませる。	①子どもの活動や学校運営について関心をもち、協働して改善を図る。 ②学校運営協議会の活動として、必要な学校支援や家庭支援を行う。
目標2： 豊かな人間性の育成	③参観日や学校行事に出席し、我が子の学びの様子を捉え、アンケート等で評価する。 ④PTA活動等を通して保護者間のネットワークを広げ、子育てに必要な情報を集める。	③行事や地域体験活動、参観日等の公開授業などで子どもの活動の様子を捉える。 ④教科指導やキャリア教育の推進等に参加・協力する。
目標3： 健やかな体の育成	⑤子どもたちの活動場面を見たり、話をよく聞いたりして、よさを認めて、ほめる。 ⑥ネットやゲームについて家庭でのルールを決め、守らせて、よい生活習慣をつくる。	⑤学習支援員、外部講師として学校と連携して子どもを育てる。 ⑥ネットや食、薬物等、健康や安全に関する専門分野の知識を活かして子どもを育てる。